

## 関西支部第22回夏季大学報告

関西支部では、第22回夏季大学を大阪市立科学館において同館との共催、大阪管区气象台及び日本気象協会関西支社の後援で、7月25、26日の両日開催した。

今年は「リモート・センシングと気象」をテーマとし、25日に吉本直弘氏(大阪教育大学)「レーダーで観る豪雨・強雨」、中田隆一氏(気象庁予報部)「ウインドプロファイラーデータの予報への利用」、26日に大石哲氏(山梨大学)「GPSを用いた水蒸気変動解析」、清水直之氏(気象庁気象衛星センター)「気象衛星データの利用」の計4講義をしていただいた。

1日目67名、2日目60名の参加者があり、下は10代半ばから上は70代後半まで幅広い年代層の受講者が集まった。今回の講義は目に見えない電波や赤外線を用いて物理量を間接測定するため、日常の感覚では理解

し難い内容である。しかし、講師の方々のご努力を受講者に十分受け止めていただいたようで、「良かった」「わかりやすかった」という感想が終了後のアンケート回答では多かった。また、ノートPCを使ったアニメーションを含むプレゼンテーションが多く、好評であった。改善点もいろいろと指摘され、今後取り上げてほしいテーマもたくさん寄せられているので、それらを糧に来年度に向けての取り組みを行っていく予定である。

終わりに、多大な協力を頂いた共催・後援の機関、雨や蒸し暑いさなかに講演いただいた講師の方々に深謝する。

(関西支部)

## 2000年度九州支部講演会のお知らせ

標記の講演会を下記の要領で開催いたします。この講演会は、九州支部会員の研究発表・交流のために年1回行うものです。大学所属の会員や气象台職員など普段交流の少ない会員同士の情報交換の場として積極的にご参加ください。

また、今回の支部講演会では、宮崎公立大学 内嶋善兵衛学長による特別講演「気候変動と環境」を予定しています。発表をされない方もご参加ください。

なお、詳細については平成13年1月発行予定の「九州支部だより」でお知らせします。

### 1. 日 時

平成13年3月3日(土) 9時30分～17時00分(時刻は多少変わる可能性もあります。)

### 2. 会 場

TNC放送会館(福岡市早良区百道浜2丁目3番2号)中会議室

### 3. 発表申込

平成13年2月2日(金)までに、題目と講演者の氏名、所属、連絡先(郵便番号・住所・電話・ファックス・電子メールアドレス等)をご連絡ください。

### 4. 発表要旨集原稿提出

締切：平成13年2月13日(火)必着  
様式：A4版白黒2頁以内  
提出していただいた原稿をそのまま版下にして印刷できるよう、留意してください。

### 5. 発表申込・原稿提出先

〒810-0052 福岡市中央区大濠1-2-36  
福岡管区气象台技術部気候・調査課内  
日本気象学会九州支部事務局  
(担当：諸岡，小野)  
Tel：092-725-3614(内線374)，  
Fax：092-761-1726  
E-mail：morooka@met.kishou.go.jp